

## VI 農薬安全使用対策事業

### 1 農薬安全対策推進及び農薬危害防止等対策事業

(1) 農薬の適正使用・危被害防止に関する協議、研修及び指導

ア 内容：農薬による危被害防止及び適正・安全使用等について農業者、農業団体、関係機関へ研修、指導、助言を行った。

イ 研修会、協議会等の参加実績

項目	時期(開催場所)	内容	対象者(人数)
農薬安全対策講習会	6月22日(長崎市) 6月26日(島原市) 6月27日(諫早市) 6月29日(対馬市) 6月30日(壱岐市) 7月5日(佐々町) 7月7日(五島市)	・「農薬の安全・適正使用と危害防止」及び「農薬適正使用」 ・ゴルフ場における農薬安全使用及び農薬販売について ・毒物・劇物の取扱いについて ・クロルピクリンの安全使用について ・新安全防除運動について ・農薬安全使用一声運動について ・当面の病害虫防除対策について	市町、農薬販売業者、造園業者、農協職員、ゴルフ場農薬取扱担当者等  322名
農薬小売商組合農薬安全使用研修会	5月12日(諫早市)	・今年の病害虫防除対策について ・クロールピクリンの安全使用について	農薬小売商組合組合員  35名
農薬販売協同組合研修会	5月18日(諫早市)	・農薬の安全使用等について ・平成29年度病害虫防除所の事業について	農薬販売協同組合組合員  33名
作物保護に関する講義・実験	4月13日、19日、5月12日、23日、26日、30日、6月1日、7月7日、13日(諫早市)	・農作物被害を引き起こす病害虫の基礎的な理論、作物保護の方策と技術について	農業大学校学生  35名
農薬に関する講義	6月6日、7月11日、18日、25日、27日(諫早市)	・農薬取締法、関係法令、農薬の一般知識、農薬のリスクと安全性評価、農薬の安全・適正使用、安全使用のための知識、使用上の諸注意、飛散防止対策等について	農業大学校学生  35名

新規就農予定者病虫害防除・農薬安全使用研修	6月13日、7月13日、10月10日、18日、12月12日、1月26日(諫早市)	・病虫害防除、農薬の基礎、農薬の安全・適正使用について	新規就農予定者 21名
営農指導員農薬安全使用研修	11月7日(諫早市)	・農薬の基礎、農薬の安全・適正使用について	営農指導員 15名
農薬管理指導士養成及び更新研修	10月24日(諫早市)	・農薬の安全使用、危被害防止対策について	農薬管理指導士及び新規予定者 38名
農業技術協議会(病虫害・植物調整剤部門)	10月30日(大村市) 10月31日(諫早市) 11月1日(諫早市)	・防除基準化する病虫害防除技術、農薬の安全性等の検討	JA全農長崎、農薬販売協同組合、県 104名
病虫害防除基準改訂説明会	12月25日(諫早市)	・平成30年病虫害防除基準の説明	農薬販売業者、農協職員等 75名
病虫害防除暦作成検討会	9~1月(現地)	・病虫害の発生状況、防除対策、農薬選定及び農薬の適正使用	各地域農業振興協議会等